

10月の園だより

令和2年9月30日
下笠保育園

残暑厳しい夏が過ぎ、最近では朝夕、寒さを感じるくらいに冷え込む気候となりました。季節の変わり目、体調の変化に十分留意しながら健康管理に努めたいと思います。プール納め以降、子ども



たちは友達と一緒に体を動かすことの気持ちよさや楽しさを感じながら運動会練習に取り組んでいます。季節の移り変わりとともに着々と園の行事が進みますが、今後も運動会や園外保育等の行事が予定されますので、引き続きご理解・ご協力よろしくお願い致します。

また保育園での種々の行事を経験した子ども達は、一段と逞しく成長し、益々活動的になってきています。しかし、活動的になると同時に交友関係の広がりや慣れから、思わぬ事故や怪我につながることも考えられます。家庭での子どもの遊びの様子をよく理解され、健康で安全に過ごせるよう御協力をお願い致します。

【今月の目標】
【養護】一人ひとりの子どもの欲求を満ち健康で安全な生活ができるようにする。
【教育】いろいろな遊びを通して、友達とかかわって遊ぶ楽しさや、体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。

I. 10月の行事予定、誕生日おめでとう

行事予定		誕生日おめでとう
1日(木)	衣替え	《ももぐみ》
2日(金)	英会話(空組)	
8日(木)	笠小就学時健診(空組)	
9日(金)	避難訓練、親子徒歩登園	《あかぐみ》
13日(火)	笠小耳鼻科健診(空組) お茶会(空組)	《きいぐみ》
14日(水)	笠郷園小交流会(空組)	
15日(木)	園外保育(予備日10/16日(金))	《あおぐみ》
20日(火)	誕生会	
22日(木)	身体測定(3歳未満児)	《そらぐみ》
23日(金)	身体測定(3歳以上児)	
24日(土)	運動会(予備日10/31)	
26日(月)	描画教室(空組)	
27日(火)	栄養指導(空組)	
29日(木)	笠郷園小交流会(空組)	
11月の行事予定		
11日(水)	親子ふれあいピクニック(空組)	《ももぐみ》
26日(木)	親子で運動遊び(空組)	《あかぐみ》
		《あおぐみ》

新しいお友だち

II. 保護者の方々へのお知らせ・お願い

(1) 就学時健診が行われます。(空組)

10月8日(木)に、来年度笠郷小学校に入学する空組さんを対象とした就学時健診が行われます。この就学時健診は保護者同伴ですので給食後13時までに迎えに来ていただき、小学校にお出かけ下さい。終了後は現地解散となります。10月13日(火)に行われる耳鼻科健診は園から引率します。

(2) 園外保育が実施されます。

10月15日(木)に園外保育を行います。例年ですと養老公園や平田公園に遠足に出かけますが、コロナ禍においては従来通りに行くことは困難です。各クラスで近隣のお散歩を予定しています。

(3) 「運動会」が10月24日(土)に開催されます。

10月24日(土)は運動会です。運動会は、運動する事の楽しさや、友達と協力し共感することの出来る一つの場です。子ども達には、初めての挑戦や経験することがたくさんあることでしょう。当日は一回り大きく成長した子ども達の姿をご覧ください。今年は新型コロナウイルスの影響で一家族2名様までと入場を制限させて頂いており、ご家族そろってのご観覧ができません。ご協力よろしくお願い致します。

III. 活動報告 トピックス「運動会練習頑張っています！」

この頃は厳しい暑さも和らいで過ごしやすい季節になりました。10月には園児たちが楽しみにしている運動会があります。朝の行進、体操から始まり、遊具でのびのびと遊んだり、室内で曲に合わせて体を動かしながら体感を鍛える動きを取り入れるなど、各クラス工夫しながら運動会に向けて体力づくりを行っています。リレーやかけっこなどの練習も本格的に始まってくると水分補給や休息をしっかりとりつつ、新型コロナウイルスの感染予防にも努めていきたいと思っています。



ご家庭でも子どもたちが頑張っている姿を聞いた際にはたくさん励ましてあげて下さい。

(保育士 古川)

IV. 健康メモ 「食欲の秋。毎日の食事での心がけ」について

私たちが毎日食べる食べ物はそれぞれ大切な働きをもっています。そしてその食べ物は、「からだが大きくなるたべもの」、「からだに力がでるたべもの」、「からだ元気になるたべもの」といった3つのグループに大別されます。古くから日本には「主食、主菜、副菜、汁」といった伝統的な食事の形態があります。主食はご飯、主菜には肉や魚や豆、副菜にはサラダや煮物などが主にあてはまります。この伝統的な形態をもとに、食物を4色に分けてみる事ができます。“赤”の食物は肉や魚や豆等のタンパク質を多く含むもの。“緑”の食物はビタミン類や繊維質等を含んだ野菜や果物、“黄色”は炭水化物を含んだ米やパン。“白”は食材本来の味や出汁の旨味等です。毎日の食事に4つの色が抜けていないか考える習慣が大切です。